

ニツカリ青江公開展

ZENKARAOE

必見!! 幕末維新の英傑 勝海舟の愛刀「青江の太刀」も展示

かがやく 日本刀の饗宴

きょうえん

10.12(土)
2024 — 11.17(日)

入場
無料

関連展示

【場所】資料館2階ギャラリー

コラボレーション企画

刀剣乱舞 ONLINE

刀剣男士にっかり青江等身大パネル設置。
撮影可能です。

ハガネのまち「安来市」による展示コーナー

たたらと玉鋼

10.12(土)、13(日)は玉鋼に触れる
体験ができます。

協力 | 安来市観光振興課 / 和鋼博物館
鉄の道文化園推進協議会

会場 1階 企画展示室

開館時間 9:30~16:30

【休館日】 10.15(火)、10.28(月)、
11.5(火)、11.11(月)

観覧料 一般 | 700円

当日の天守入場券をお持ちの方は620円

(18歳以下65歳以上及び各種障がい者手帳等をお持ちの方は無料、
それぞれ内容の確認できるものをご提示下さい。)

※観覧料の一部は「がんばれ丸亀城応援募金」とさせていただきます。
※会場の混雑の状況によっては、入場整理券の配布を行います。

協力 / 公益財団法人 日本美術刀剣保存協会・日本美術刀剣保存協会 四国讃岐支部

丸亀市立資料館 〒763-0025 香川県丸亀市一番丁(城内) TEL.0877-22-5366

ニツカリ青江協指
金象徴銘 羽柴五郎左衛門尉長
丸亀市立資料館蔵

丸亀市立資料館

MARUGAME CITY HISTORY AND FOLKLORE MUSEUM

かがやく 日本刀の 饗宴

日本刀は長い歴史の中で、武器でありながら日本独自の美を反映した美術品として愛好されてきました。洗練された刀身の姿もさることながら、変化に富んだきらめきを放つ刃文や地鉄の美しさは、みる人の心をとらえてやみません。

今回の展覧会では、日本美術刀剣保存協会四国讃岐支部の協力のもと、様々な時代や産地の名刀をはじめ、刀剣を彩った刀装具の名品を展示します。また、讃岐ゆかりの郷土刀や刀装具も展示し、讃岐で育まれた刀剣文化をあわせてご紹介いたします。



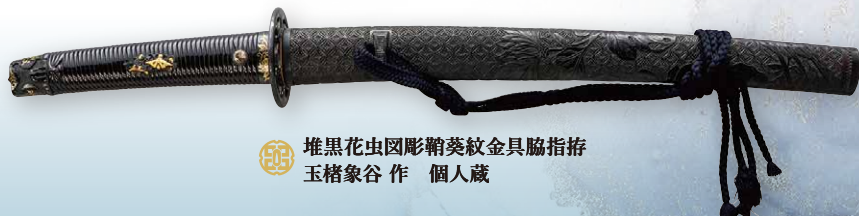
普賢文殊菩薩図目貫
大森英秀 作 個人蔵



水月図小柄 加納夏雄 作 個人蔵



恵比寿大黒留守模様図鐔
村上如竹 作 個人蔵



堆黒花虫図彫鞘葵紋金具脇指拵
玉楮象谷 作 個人蔵

刀銘 源清磨 中嶋兼足佩刀
個人蔵

【関連行事】

日本刀入門講座

日本刀の鑑賞ポイントである姿・鍛え・刃文を、わかりやすく解説するとともに、ニッカリ青江の見どころを紹介します。

10.27日 1回目 / 10:30 ~ 11:30
2回目 / 13:00 ~ 14:00

11.2日 1回目 / 10:30 ~ 11:30
2回目 / 13:00 ~ 14:00

講師 丹生寿男氏
(日本美術刀剣保存協会 四国讃岐支部 常任理事)

場所 資料館1階会議室

定員 各回とも15名(要予約)

無料

※電話受付にて先着順、定員になり次第受付終了

受付開始日 10月4日(金) 午前9時より

会期中、2階常設展示室にて「ニッカリ青江を拝領した男 京極忠高」展を開催

丸亀市立資料館 〒763-0025 香川県丸亀市一番丁(城内) TEL.0877-22-5366

交通
案内

【JRご利用の場合】
JR丸亀駅より徒歩15分
【バスご利用の場合】
丸亀市コミュニティバス「丸亀城前」下車、徒歩8分

駐車場
案内

資料館南側の丸亀城内駐車場に約60台駐車可。
もしくは、お近くの市営駐車場(有料)を
ご利用ください。

